

◎当院は厚生労働大臣の定める施設基準についての届出をおこなっています。

施設基準	受理番号／算定開始年月日	内容
一般病棟入院基本料 [地域一般入院基本料1]	(一般入院)第658号/ 平成30年4月1日	一般病棟では入院患者様13人に対して、1人以上の看護職員を配置しています。又、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制を整備しています。
看護補助加算1 [夜間看護体制加算：有]	(看補)第711号/ 令和6年10月1日	一般病棟では入院患者様30人に対し1人以上の看護補助者を配置しています。
医療安全対策加算2	(医療安全2)第100301号/ 令和6年9月1日	安全管理の指針、医療事故等の報告体制を整備し、医療安全管理者等で構成する専門の委員会による安全管理のための改善策の実施・指導や職員研修、患者相談を行っています。
感染対策向上加算3 [連携強化加算：有] [サーベイ強化加算：有]	(感染対策3)第171号/ 令和6年9月1日	専任の院内感染管理者を配置しており、感染対策チームによる感染防止対策を行い、また、職員を対象にした研修を実施しています。
救急医療管理加算	(救急医療)第84号/ 令和2年4月1日	
診療録管理体制加算3	(診療録3)第100009号/ 平成22年1月1日	専任の診療録管理責任者を配置し、法令に基づく診療録の管理、情報提供を行っています。
後発医薬品使用体制加算1	(後発使1)第476号/ 令和4年11月1日	薬剤部門において後発医薬品(ジェネリック医薬品)の品質、安全性、安定供給体制等の情報を収集・評価し使用薬剤の割合が90%以上あります。
データ提出加算2	(データ提)第320号/ 平成31年1月1日	医療機関における診療報酬の請求状況、手術の実施状況等の診療の内容に関するデータを継続して厚生労働省に提出しています。
看護職員処遇改善評価料21	(看処遇21)第5号/ 令和7年10月1日	
外来・在宅ヘルプ評価料(I)	(外在ペI)第1325号/ 令和6年6月1日	
入院ベースアップ評価料26	(入ペ26)第22号/ 令和7年10月1日	
入院時食事療養(I)	(食)第100012号/ 平成22年1月1日	医師の発行する食事箋に基づき管理栄養士が管理する食事を適時(夕食については午後6時以降)、適温で提供し、十分な栄養指導を行っています。
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算	(救搬看体)第176号/ 令和2年7月1日	
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼)第378号/ 平成25年6月1日	緩和ケアの経験を有する医師を配置しています。
がん治療連携指導料	(がん指)第2328号/ 平成27年2月1日	連携医療機関において、患者ごとに作成された治療計画に基づく診療を患者さまの同意のもとに提供し、計画策定病院に対し患者さまの診療に関する情報提供をします。
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎)第137号/ 平成22年6月1日	専門的知識を有する医師により診断と治療方針の決定がされ、インターフェロン等の抗ウイルス療法を適切に実施できる体制を有しています。
薬剤管理指導料	(薬)第100251号/ 令和3年11月1日	医薬品情報室を有し、薬剤師が入院患者ごとに作成した薬剤管理記録により、適切な薬剤指導を行っています。
別添1の「第14の2」の1の(3)に規定する在宅療養支援病院	(支援病3)第171号/ 令和4年10月1日	24時間の連絡受付体制及び、24時間の往診・訪問看護が可能な体制を確保しております。
在宅時医学総合管理料 及び 施設入居時等医学総合管理料	(在医総管)第103979号/ 令和4年10月1日	
CT撮影及びMRI撮影	(C・M)第100611号/ 平成31年4月1日	マルチスライス型(16列)のCT機器を使用しています。
胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)(医科点数表第2章第10部手術の通則の16に規定する手術)	(胃瘻造)第247号/ 平成27年4月1日	胃瘻造設術を実施した症例数は1年間に50未満です。
酸素の単価 (酸素の購入価格の届出)	(酸素単)第570998号/ 令和7年4月1日	可搬式液化酸素容器(LGC):0.21円 小型ポンプ:1.76円